学校番号	112

令和７年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSA Ⅰ　（教育芸術社）						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業内容は歌唱、器楽、創作、鑑賞の４つの分野をバランス良く行います。
・様々な音楽体験、ジャンルにチャレンジして音楽を生涯楽しめるような技能を身につけましょう。
・音楽の学習はクラスメートと共に演奏すること、お互いの演奏を聴きあうこと、良さを味わう活動をしてこそ価値あるものとなります。さまざまな活動の中で感性を磨いていきましょう。
・授業の中で演奏する、聴くだけでなく、音楽の構造や文化的歴史的背景も学びます。音楽的な見方、考え方を身につけましょう。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質、能力を次のとおり育成することをめざす。
(1)曲想、音楽の構造や文化的、歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。
(2)自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
(3)主体的、協動的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的、歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表現している。	・音楽の形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	豊かな声で歌おう	・校歌 ・翼をください ・Believe(斉唱) ・大切なもの(2部)	a：姿勢や呼吸など身体の使い方、曲にふさわしい発声又歌唱表現の特徴について理解している。 b：親しみやすい歌や校歌のリズム、旋律を知覚し、自己のイメージをもってどのように歌うかについて表現を工夫している。 c：音楽的活動を楽しみながら主体的、協働的に学習活動の取り組もうとしている。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート
	さまざまな楽器を演奏しよう	・音階 ・星に願いを ・ハトと少年 ・グリーンスリーブス(2部) ・見上げてごらん夜の星を (2部) ・Plymouth Rock	a：運指、奏法、姿勢、呼吸、他者との調和を意識して演奏する技能を身につけている。 b：音色、リズム、速度、強弱、形式、テクスチュアを知覚しそれらの関わりのついて考え、自己のイメージをもって器楽表現を工夫している。 c：他者との調和を意識し主体的、協働的に二重奏で表現する学習活動に主体的、協働的に取り組もうとしている。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート
	音楽の歴史を学ぼう①	エンジョイミュージック バロック時代　古典派時代	a：作品を鑑賞し、作曲家について調べたり、意見を交わしたりしながら曲想や音楽の特徴と文化的、歴史的背景との関わりを理解している。 b：音楽、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す音楽のよさを味わっている。 c：楽器の音色や曲に関心を持ち、主体的、協働的に学習活動 に取り組もうとしている。	作品メモ 作成	講評文	音楽メモ 作成

2学期	合唱しよう	・負けないで(斉唱) ・マイバラード(2部)	a：曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわり、様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解している。他者との調和を意識して歌う技能を身につけている。 b：音色、速度、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きを感受しながら、自己のイメージをもってどのように歌うか思いや意図をもっている。 c：混声合唱の豊かな響きを味わいながら他者と調和して、主体的、協働的に音楽活動に取り組もうとしている。	実技 テスト	学習 プリント レポート	観察 振り返り シート
	ギターでアンサンブルをしよう	・音階 ・コード ・日曜日よりの使者 ・『第3の男』のテーマ	a：運指、奏法、姿勢、ギターの表現の特徴について理解している。 ギターの表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身につけている。 b：音色、リズム、速度、旋律、強弱、テクスチュアを知覚し、それらが生み出す、特質や雰囲気を感受し、自己のイメージをもって表現を工夫している。 c：ギターの奏法を身に付け表現を工夫しながら主体的、協働的に音楽活動に取り組もうとしている。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート
	音楽の歴史を学ぼう②	ロマン派時代 近・現代 オペラ バレエ	a：作品を鑑賞し、作曲家について調べたり、意見を交わしたりしながら曲想や音楽の特徴と文化的、歴史的背景との関わりを理解している。 b：音楽、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す音楽のよさを味わっている。 c：楽器の音色や曲、舞台表現に関心を持ち、主体的、協働的に学習活動に取り組もうとしている。	作品メモ 作成	講評文	音楽メモ 作成

3学期	三線を演奏しよう	・沖縄音階でメロディー創作 ・さとうきび畑 ・海の声　など	a:三線の奏法、姿勢、表現の特徴について理解している。三線で使用される音階、構成上の特徴、文化的・歴史的背景、郷土の伝統音楽の特徴について理解している。 旋律を創作することや他者の創作作品に興味をもち、主体的、協働的に取り組もうとしている。 b：音階、音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それが生み出す特質や雰囲気を感受し、自己のイメージをもって表現している。 c：三線の奏法を身につけ、表現を工夫しながら、主体的、協働的に音楽活動に取り組もうとしている。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート
	旋律の美しさ言葉の響きを感じとって歌おう	Heidenroslein ウェルナー作曲 シューベルト作曲	a:言葉の特性と曲種に応じた発声や発音、曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解し、歌唱している。 b:音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それが生み出す、特質や雰囲気を感受し、自己のイメージをもってどのように歌うか思いや意図をもっている。 c:ドイツ語の言葉の特性や曲にふさわしい発声を意識し、作曲者によっての旋律の違いを味わいながら主体的、協動的に音楽活動に取り組んでいる。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート
	世界の諸民族の音楽を知ろう	・アジアの様々な音楽 ・世界の声の音楽 アリラン　オルティンドー など ・世界の楽器の音楽 ガムラン、バグパイプ など	a:曲奏と音楽の構造や歌詞、文化的、歴史的背景、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり、特徴を理解している。 b：音色、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成などを知覚し、声や楽器が生み出す特質や雰囲気を感受し、味わっている。 c:世界の諸民族様々な声や楽器の音楽表現の多様性を捉え、音楽を楽しみながら、主体的、協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	音楽メモ 作成	講評文	音楽メモ 作成

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度